

🔥 怪談語り 要申込

7/11 土

時間 午後7時30分～午後9時
(開場 午後7時)
※現地集合・現地解散

■対象 矢中町内在住の18歳以上の方 先着20名

■怪談語り参加申込方法

QRコードからGoogleフォームにてお申し込みください。



参加申込はこちら

問い合わせ 矢中町教育委員会事務局文化スポーツ課
電話 019-697-2161

怪談ナイト

怪談ナイトって？

怪談語り



◀豆腐小僧

妖怪酒処「豆腐小僧」を運営していた
プロデューサー兼怪談師

怪談トーク 鶴乃 大助▶

怪談作家・怪談愛好家集団「弘前乃怪」
イベントプロデューサー



◀小田切 大輝

遠野怪談語り部、怪談作家



🔥 怪談展 申込不要

7/12 日 ~ 17 金

時間 午後3時～午後8時
(最終日は午後7時まで)



有名漫画家による「怪談展」

◀川口 まどか (漫画家)

怪談語り・怪談展 共通事項

【参加料】 🔥 無料

【会場】 **奥の文化社** (住所 矢中町大字南矢幅6-146-5)。

【駐車場】 ケアセンター南昌の駐車場をご利用ください。
※会場に駐車場はございません。

🔥 怪談語り



豆腐小僧亀 (とうふこぞうかめ)

北上市で時代を先取りした妖怪酒処「豆腐小僧」を運営していたプロデューサー兼怪談師。フィールドワークや幼少期から今に至るまで50年以上の原体験に裏打ちされた妖怪民俗秘話に対する知識と想いは、まさに現世に生きる～彷徨う妖怪～そのもの。

🔥 怪談トーク



鶴乃 大助 (つるの だいすけ)

青森県弘前市生まれ、弘前市在住。

怪談作家・怪談愛好家集団「弘前乃怪」イベントプロデューサー。

怪談好きが高じて、イタコやカミサマといった地元のシャーマンと交流を持つ。

北東北を中心に怪談を蒐集し、東北各地で怪談イベントを精力的に行う。

共著に『青森の怖い話』『秋田怪談』『青森怪談 弘前乃怪』『奥羽怪談シリーズ』『山の怖い話』『荒魂怪談』など。また、DVD出演に怪奇蒐集者(コレクター)シリーズ「みちのく奇譚1・2スペシャル」「弘前乃怪スペシャル」がある。



小田切 大輝 (おだぎり だいき)

遠野怪談語り部、怪談作家

山梨県甲斐市出身。岩手県をベースに怪談語り部として活動中。岩手県遠野市に魅せられ地元有志と「遠野おばけ会」を結成。竹書房怪談文庫『遠野怪談』著者。

7/31『三陸怪談』刊行予定

🔥 有名漫画家による「怪談展」



川口 まどか (かわぐち まどか)

漫画家 大阪府出身 大阪芸術大学美術学科卒

1983年「ハローフレンド」(講談社)に掲載の『はあとビビッとさしみインコ』でデビュー。

ホラー漫画の枠を超え、哲学的命題を主題にしたヒューマンドラマ『死と彼女とぼく』は、かつてのハリウッドムービー『シックスセンス』に影響を与えたという巷の噂もある、日本漫画界のクオリティの高さを物語る名作。

死者たちは何を想い、何を感じ、この世に留まるのかを問う『死と彼女とぼく ゆかり』(講談社 onemore kiss) 『海の砂漠』シリーズほか多数の著書がある。



空間プロデュース：Ryoshiro

～Ryoshiroさんからのメッセージ～

芸術監督を務めさせていただくRyoshiroです。昨年に引き続き矢中町でお化け屋敷と怪談、絵画展示を融合させた特別なイベントを開催します。今年も、「少し不気味な世界」と「漫画の世界」の新しい交わりをお見せできたらと思います。前回の第一話から少し時間を遡り、不気味な雰囲気の家が一家へ初めて来訪する場面を描きます。第一話で一家が洗脳されるに至った経緯と、キャラクターたちの人物像を想像しながらご覧になっていただけたらと思います。今年も皆様に少し不気味で想像力を掻き立てる体験をお届けいたします。ぜひお越しください。

会場案内図



【会場】
奥の文化社

※駐車場はケアセンター南昌をご利用ください。

